



その男の夢は

魔物娘

と愛し合うこと

アマツミシロ



目次

2P～ ハーピー編

5P～ アラクネ編

14P～ オーガ(鬼娘)編

21P～ ドライアド編

この獣臭い鳥スメルも

たまんねえッッッ



ぴぎぎ

卵生の癖にこの乳はなんだあ!?

エロ乳ぶら下げやがって…っ



そうやって男を
たぶらかして…っ

何人喰い殺して
きたんだッ!?

餌としか

見てなかった人間に

ぴぎぎ

ずちっ

ぽちっ

ぴぎぎ

犯されて孕め!!

ぽちっ

ずちっ

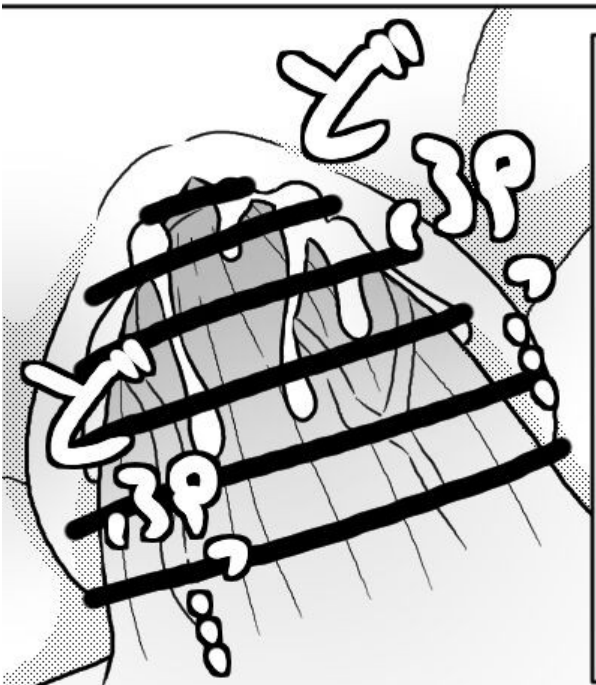


ハービー

人間の女性の上半身を持つ鳥型の魔物
その姿で人間の男を誘惑し近づいた
ところを襲い掛かり捕食する



その手口は広く知られているが
不意に遭遇した際にその誘惑に
抗える冒険者は少ない



ど

ど

全ての魔物がハーピーのように
平和的にいくわけではない

男は魔物を愛するが同時に
その危険性も熟知していた





アラクネ 縄張り意識が強く気性が荒い
巣に侵入したものに苛烈な攻撃を仕掛ける



生殖後にオスを捕食する習性が知られており
そのせいで成熟したオスが長らく発見されず
メスのみで単為生殖をしていると思われていた

ビクッ
ビクッ

生命力の強いアラクネも四肢…いや

八肢を断られたらさう長くは持たねえ

せめて最期に…

いい思い出
つくってやるからな



さてさて…

具合は
どんなもん…

ってお前…すまじ
ぐしよぐしよじゃねえか



瀕死だと最期に子孫を残せうと
するってのは聞いたことあるが…

ってそれってオスに限った話じゃなかったか

それじゃあ…

前戯はいらねえなっ!!



ぬち



おっと
挿入れた瞬間イッたか



ぐ…ぬるぬると…ッ



別の生物みたいに
絡みついてきやがる…ッ

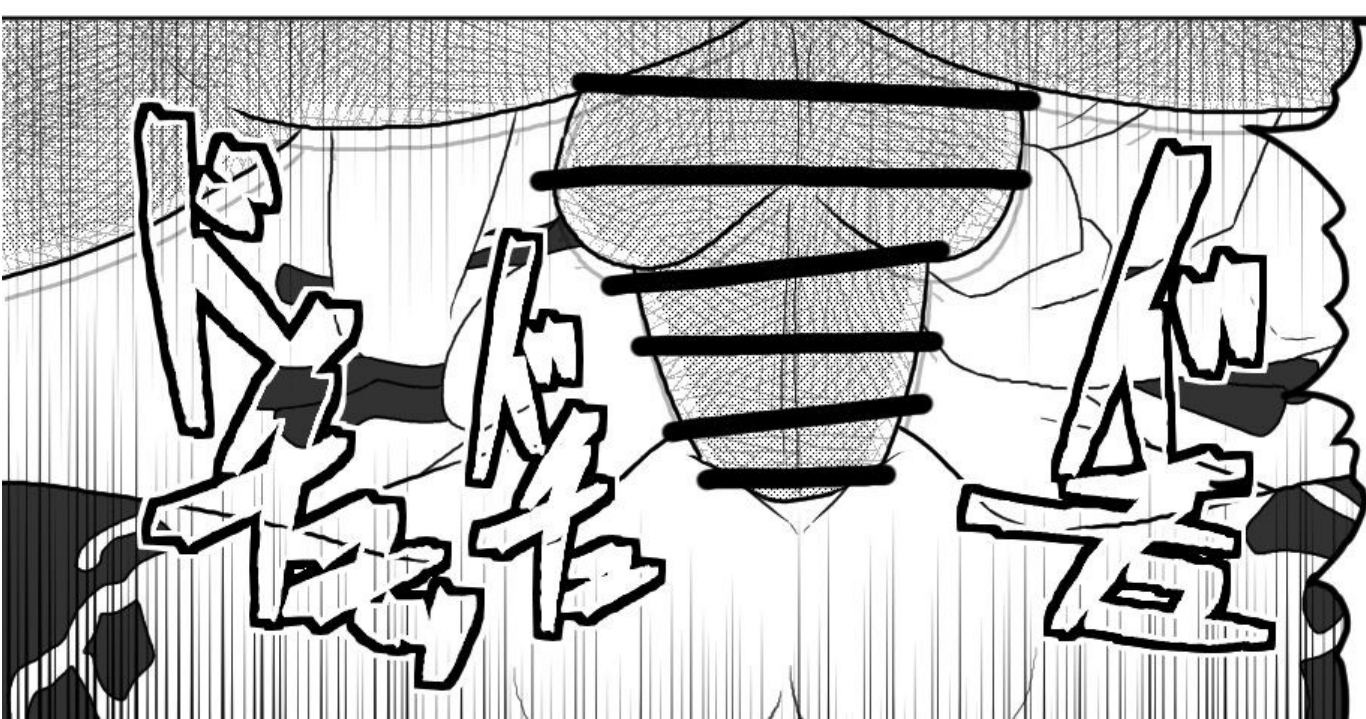
っ？…



なかなか可愛い
顔してるじゃねえか…

やけに静かだと思ったが
そういやアラクネは
声帯がねえんだっただな…





オラッ!!
ラストスパートいくぞッ!!





最近は獣寄りの
魔物ばかりだったから

人種に近いやつは久々だな…

オーガ 闘争本能と征服欲が強く
弱肉強食の掟に従い最も強い者が
群れのボスに選ばれる

自ら何かを生産する文化はなく
おもに人間の村々を襲い食料や武器
あるいは慰み者に至るまで略奪する

嘔みつかれでも
したら敵わんからな

麻痺毒だ

お仲間全員
やっちまったから

あとは二人っきり
ってわけだ



先に牙を抜かせてもらおうぜ



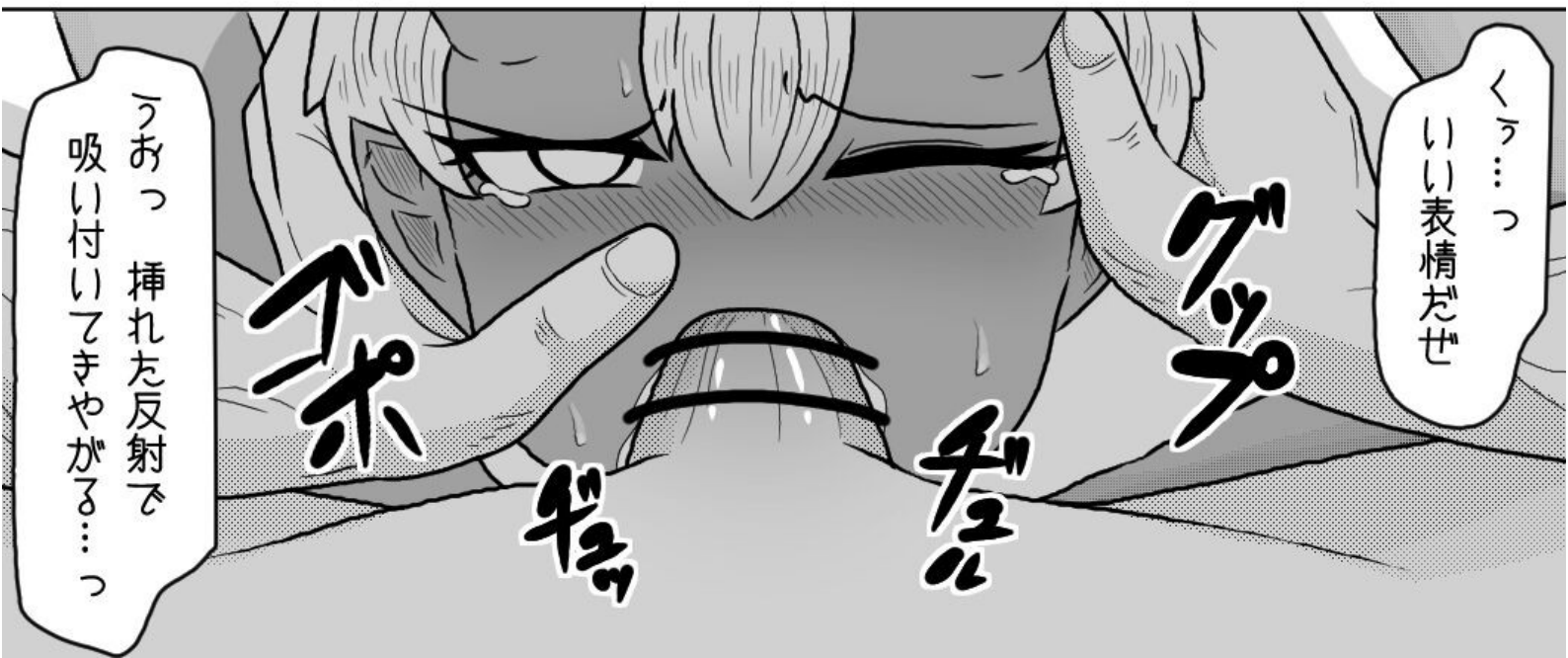
毒が効いてきたか…



魔物相手だと口にものをいれると食いちぎられるから麻痺毒でも使わねえとなかなかこれではできねえんだ



一度やってみたかったんだよな



くら…っ
いい表情だぜ

うおっ 挿れた反射で吸い付いてきやがる…っ



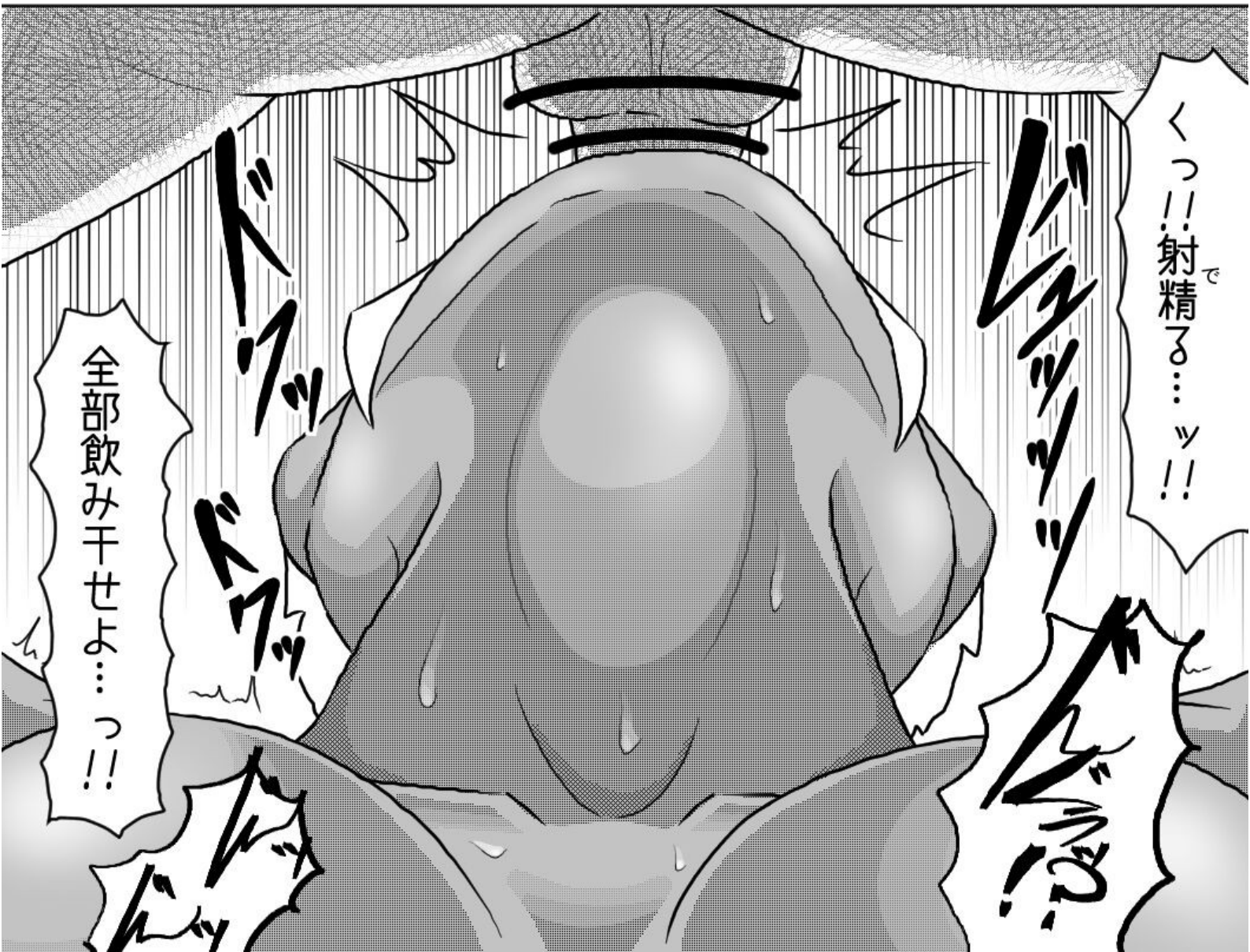
唇吸い付いて…っ



く…っ喉奥締まる…っ

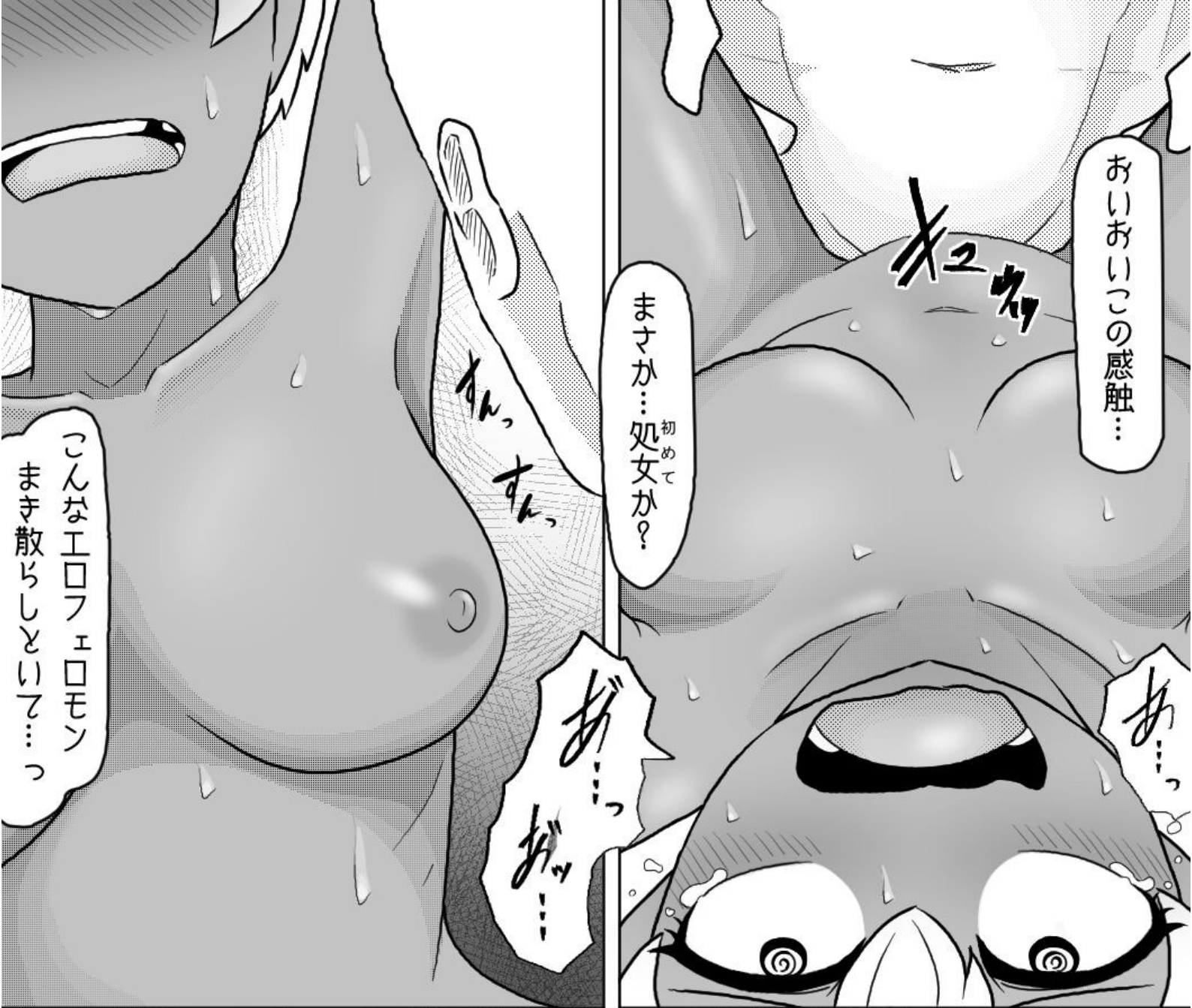


あつたかくて舌ゆるゆるで…



くっ!!射精^でる…っ!!

全部飲み干せよ…っ!!



おいおいこの感触...

まさか...^{初めて}処女か？

こんなエロフェロモン
まき散らしといて...



よく今まで他の仲間^{オーガ}に
犯されなかつたなあッ!?

男を興奮させる
匂いさせやがって...



はあ…はあ…っ決めた…っ

お前俺の
性玩具にしてやる…っ



従順になるまで

犯し墮として
やるからな…ッ!!



オラッ!!記念すべき
なかだし
膣内射精一発目だ!!

はあ…はあ…っ

はーっ
はーっ

これからじっくりに時間をかけて俺好みの女メスにしてやるからな…

…よく眠れたか？

昨晩は夜通しやってたからな…

眠れるうちに寝たほうがいいぜしばらくは毎日やるからな

ははっ…いい目つきじゃねえか

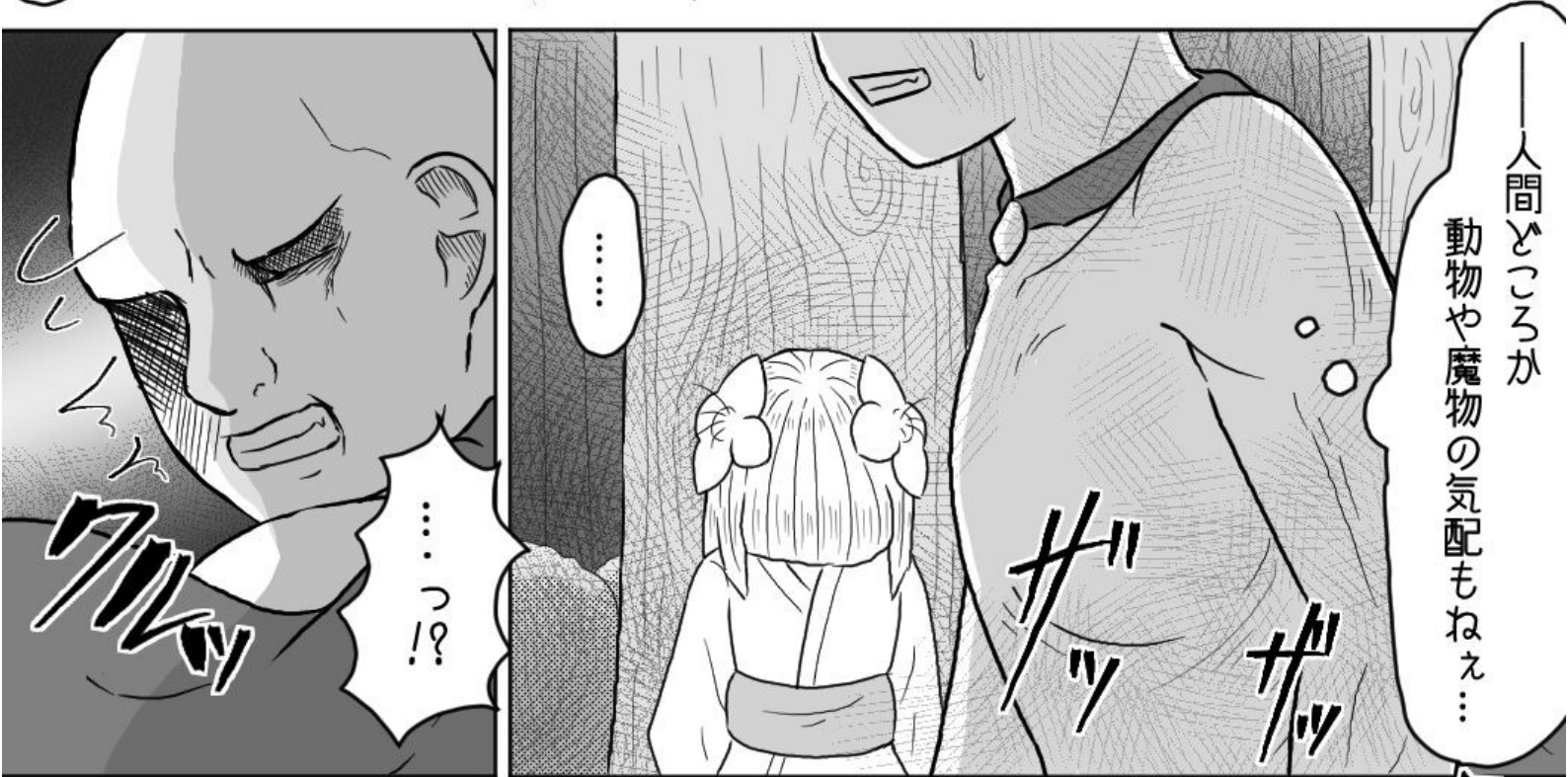
グ
イツ

だがいつまでその態度でいられるだろうな



行方不明者が
多発してゐるのは

…この辺りか



…っ!?

—人間どころか
動物や魔物の気配もねえ…



なっ…!?

ドライアド 古い樹木に宿る
精霊であり自然の守護者



本体である樹木が枯死しそうに
なると近くの生物から精気を
吸収し回復しようとする
ドライアドの体液や花粉には
精神に作用する魔力がある

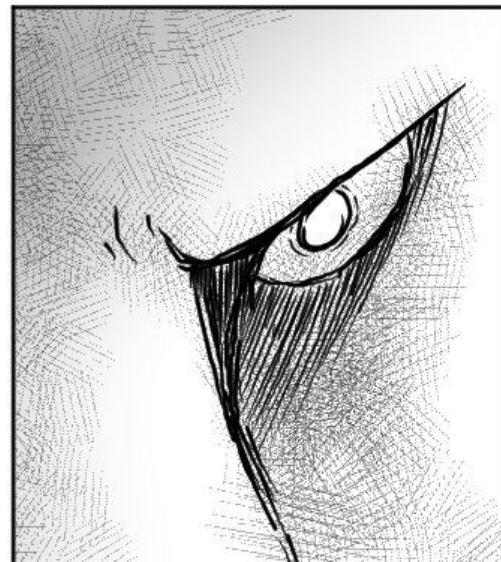
グイッ

くせ…っ

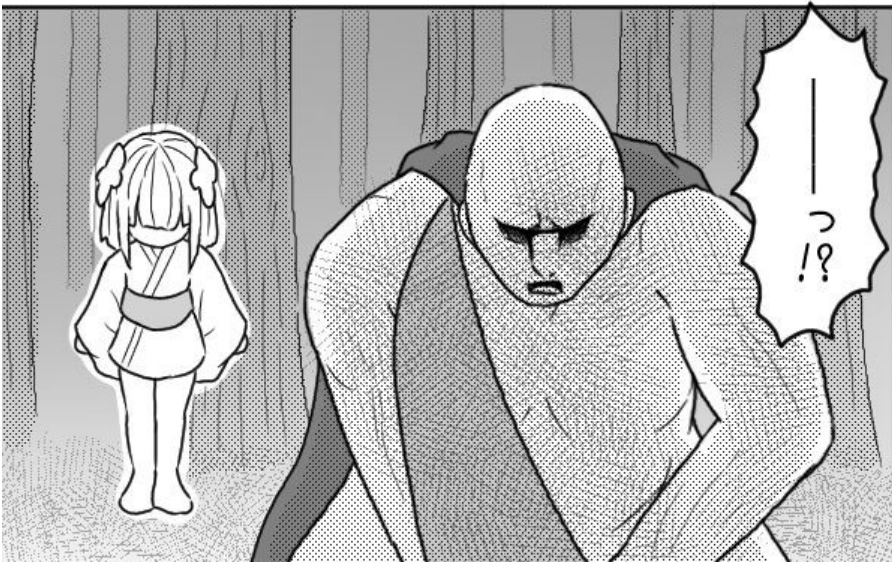
先手を取られ

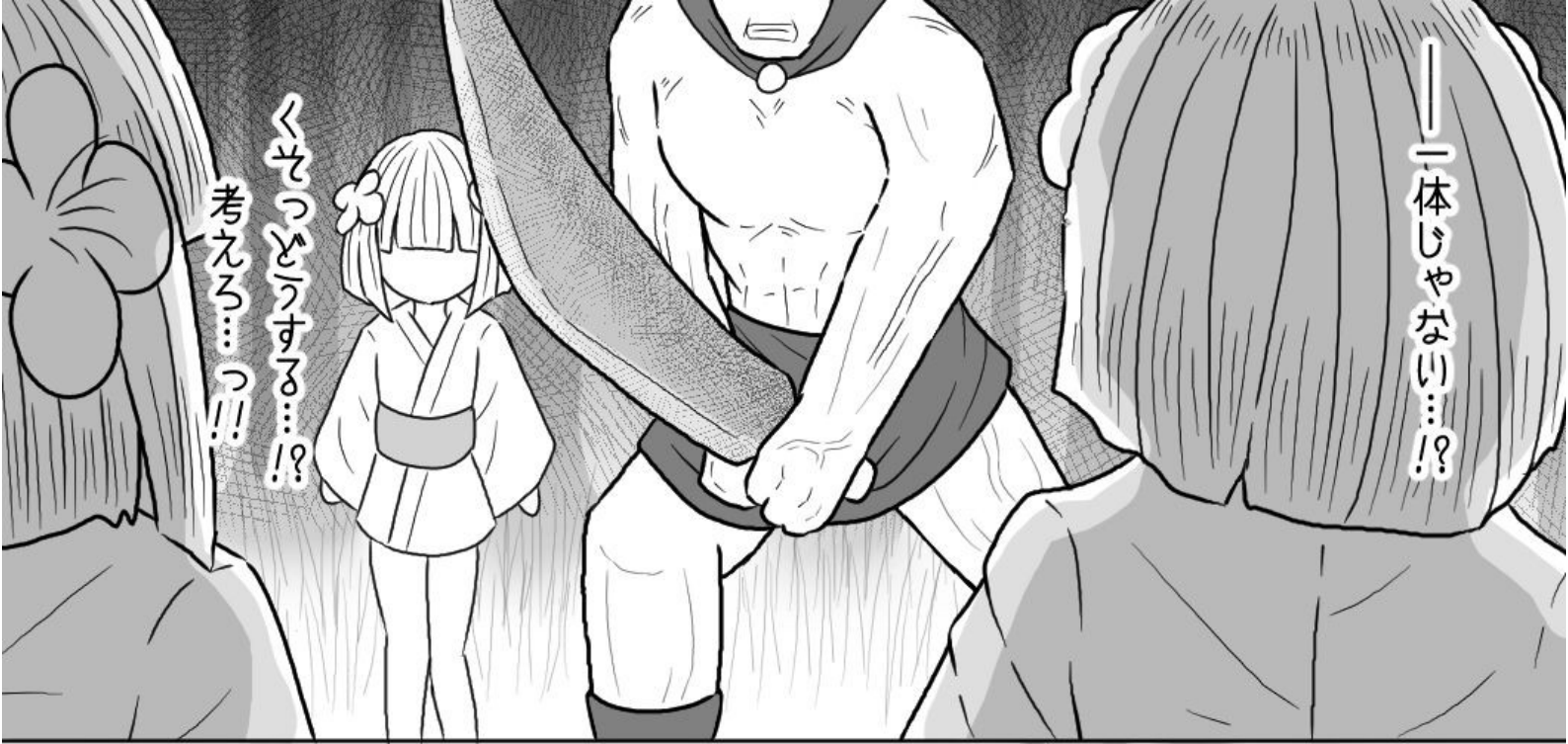


毒が何かわからねえが
身体が動くうち



…っ!?





くせつどうする…!!
考えろ…っ!!

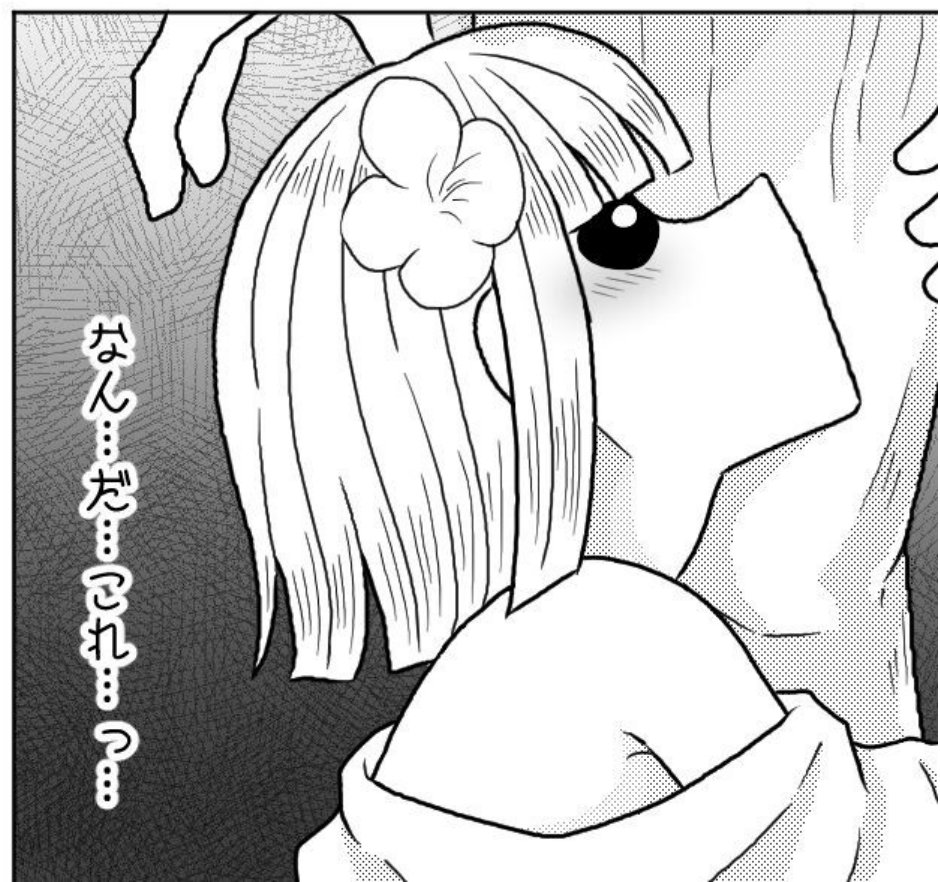
——体じゃない…!!?



あが
抗え…ない…っ



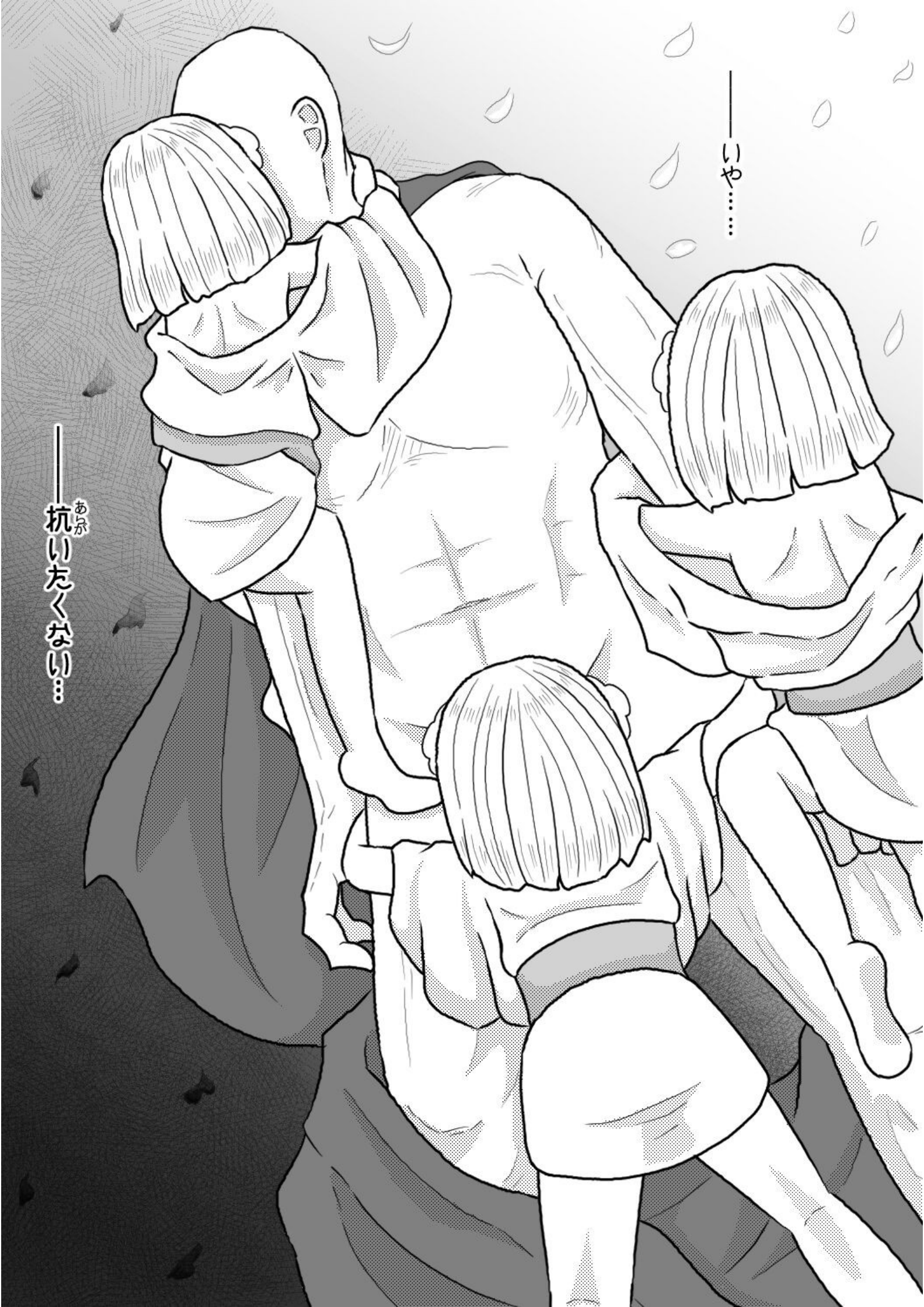
——な…っ

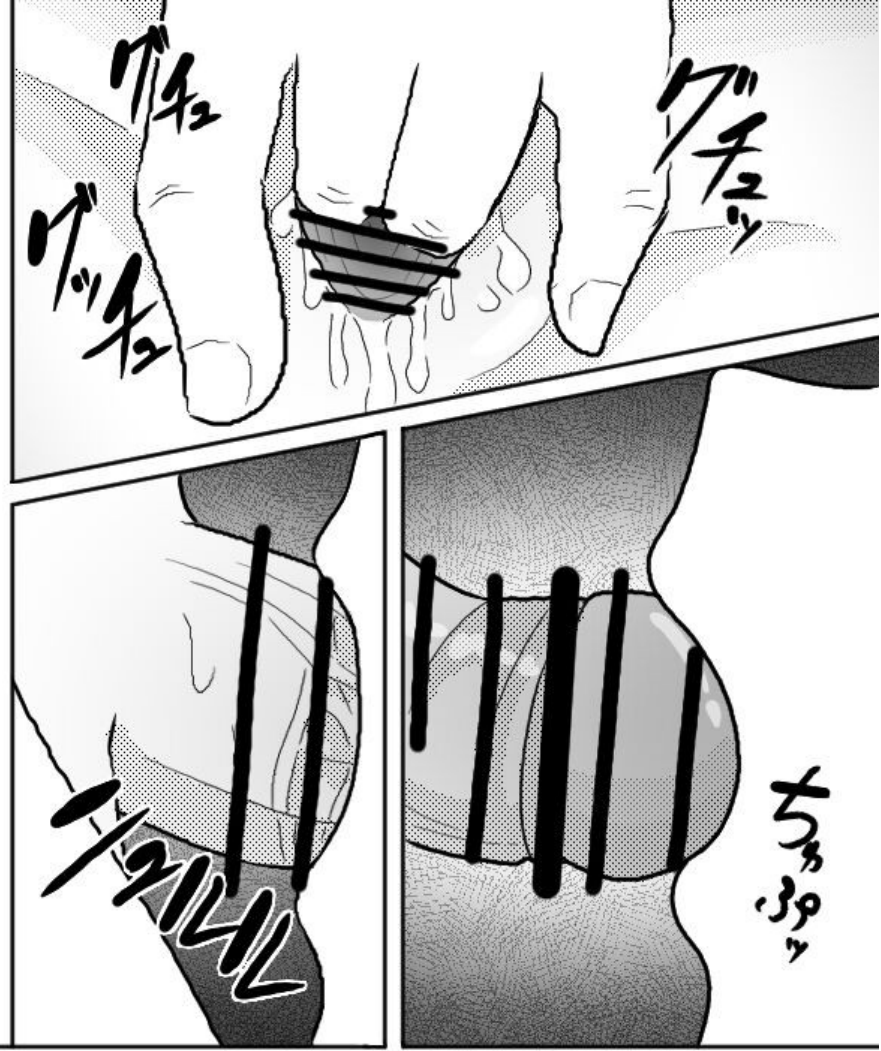


なん…だ…これ…っ

— じゅ……

— あが
抗いたくない……





…回も手も肉棒も…
全部が蕩けるほど
気持ちいい…

このままだと
間違いなく死ぬまで
吸精される…



雌特有の甘い香りが
鼻腔を満たして

柔らかい肌が
全身を愛撫する…

ちゅ 39
ちゅ 39

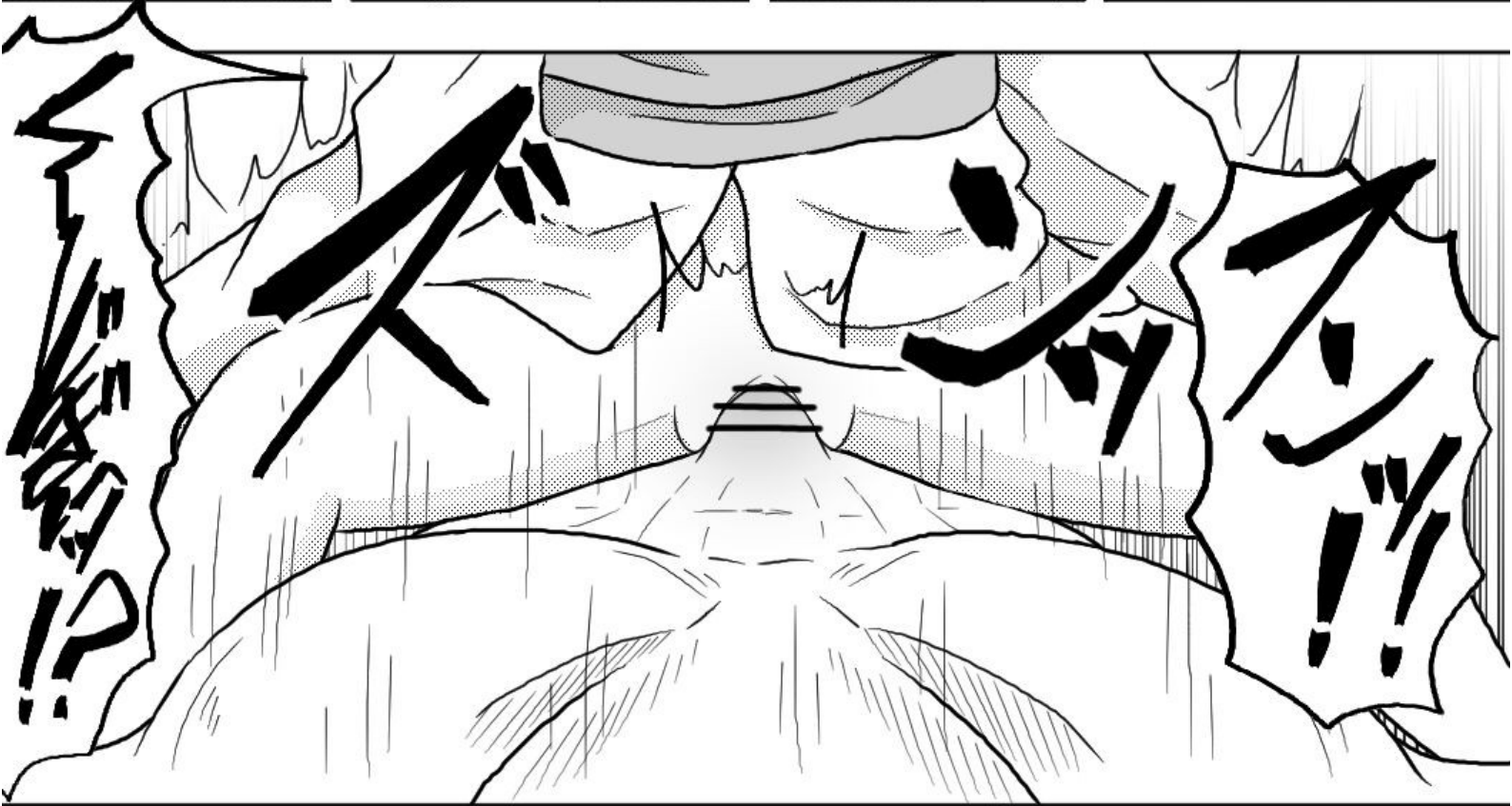


アイツらはどうなる...??

...ここで俺が死んだら

...アイツらは...

...いや



アイツらのおかげで
目が覚めたぜ...

こんなところで腹止死
してる場合じゃねえ!!!







く…のだが、本体は…っ

もう限界のようだなア!!

ドクドク
アッアッ



一発だけくれてやる…!!

ありがたく飲み干せよ…ッ!!

ドクドク
アッアッ



…はは 放心状態でいやがる

…だが自然の守護者が通りかかった奴を
手当り次第 吸精するのは只事じゃねえ

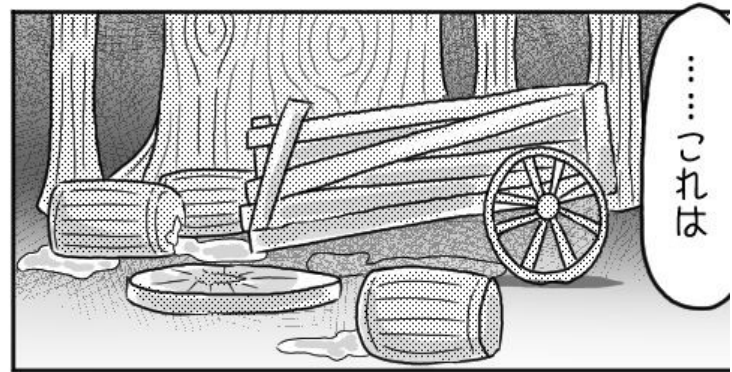


…ふう



おい 片付けてやったぜ

回復するまで吸精が必要だろうが
また数日おきに来てやるからよ



…これは



とこぞの薬屋が期限切れの
商品を不法投棄しやがったな

…こんなことするのは
柄じゃねえんだが…



もう面倒なんて
起すすんじやねえぞ

…